

# パノード 取扱説明書

- P.1 目次 使用条件
- P.2 開き戸、引き戸の枚数及び寸法
- P.3 片開きタイプのレール寸法 部材取付位置
- P.4 両開きタイプのレール寸法 部材取付位置
- P.5 部材 一覧
- P.6 取付枠側の設定
- P.7 レール等の取付け
- P.8 硝子のサイズ、開き戸、引き戸の組立
- P.9 引き戸の取付け
- P.10 開き戸の取付け

## 【使用条件】

硝子厚  
8、10、12<sup>ミリ</sup>

最大硝子サイズ

H寸法  
8<sup>ミリ</sup> 2200<sup>ミリ</sup>

10、12<sup>ミリ</sup> 2600<sup>ミリ</sup>

W寸法(ハカマサイズ)

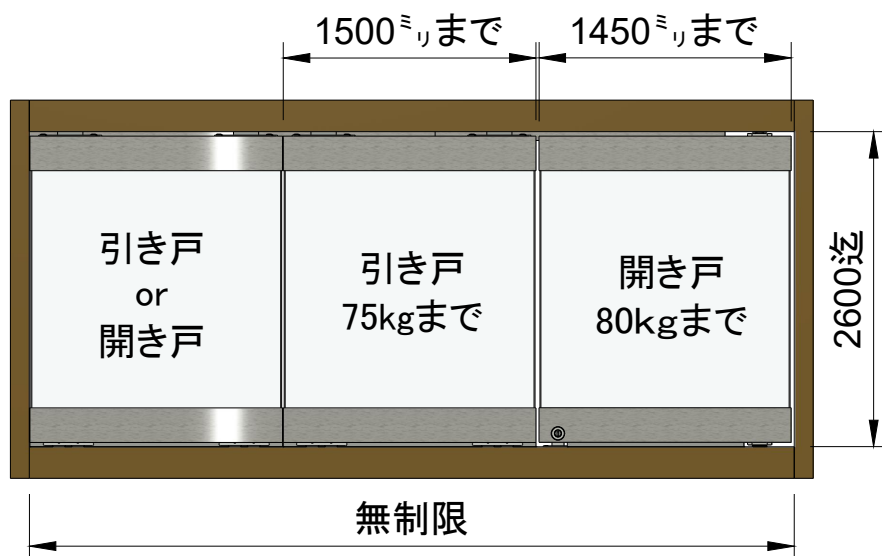
開き戸 1450<sup>ミリ</sup>

引き戸 1500<sup>ミリ</sup>

最大硝子重量

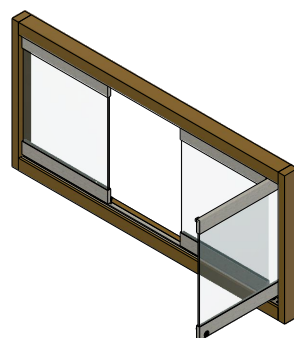
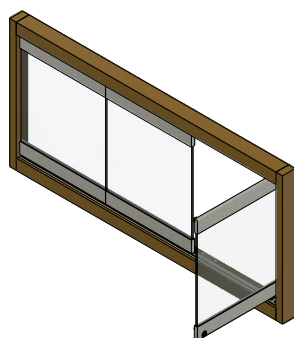
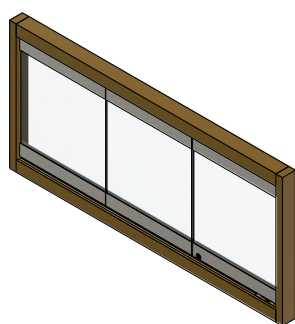
開き戸 80Kg

引き戸 75kg

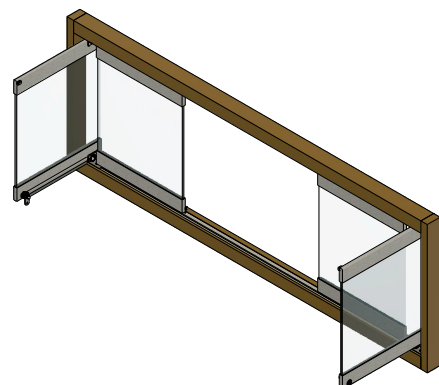
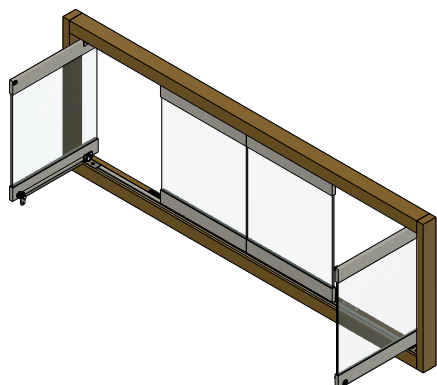
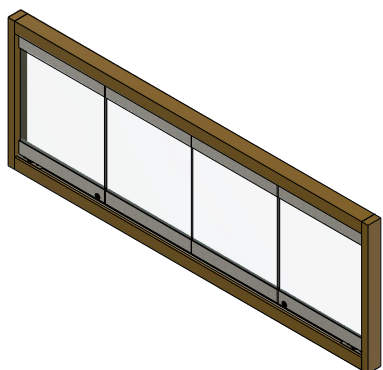


※引き戸は何枚でも増やすことができます。

## 片開きタイプ



## 両開きタイプ



## 開き戸、引き戸の枚数及び寸法の決定

硝子戸の枚数と片開きタイプ、両開きタイプかを決めます。

硝子戸1枚当たりの大きさは開き戸、引き戸の使用条件を超えない範囲で設定してください。

硝子戸の大きさを均等にする場合は下記の計算式で硝子戸のハカマの外寸を求める事ができます。  
(硝子サイズはハカマの外寸-3となります。)

8<sup>ミリ</sup>用片開きタイプ      間口寸法-10-引き戸枚数/(引き戸枚数+1)

8<sup>ミリ</sup>用両開きタイプ      間口寸法-20-(引き戸枚数-1)/(引き戸枚数+2)

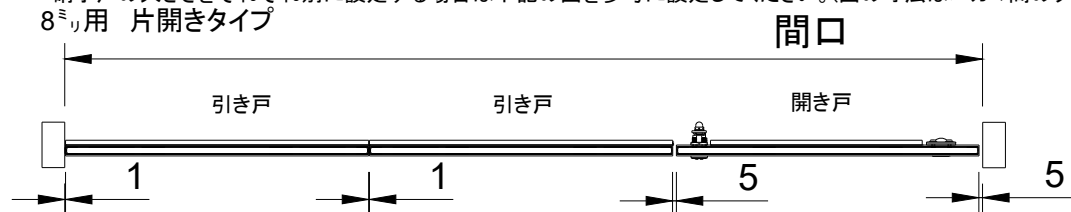
10・12<sup>ミリ</sup>用片開きタイプ      間口寸法-12-引き戸枚数/(引き戸枚数+1)

10・12<sup>ミリ</sup>用両開きタイプ      間口寸法-24-(引き戸枚数-1)/(引き戸枚数+2)

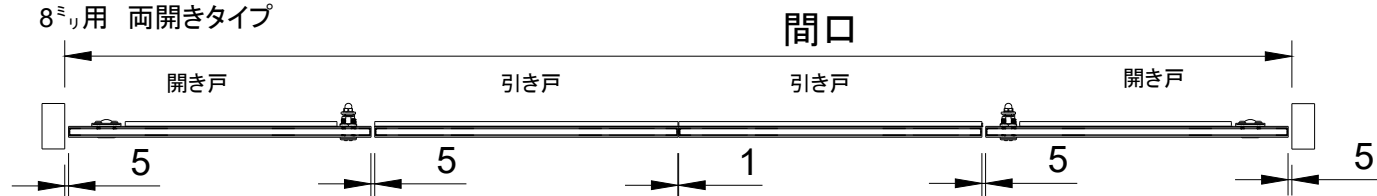
例.間口5000 硝子戸5枚 両開きタイプの場合  $5000-24-3/5 = 994.6$  ※994.6は製造上の都合で994.5となります。

硝子戸の大きさをそれぞれ別に設定する場合は下記の図を参考に設定してください。(図の寸法はハカマ間のクリアランスです。)

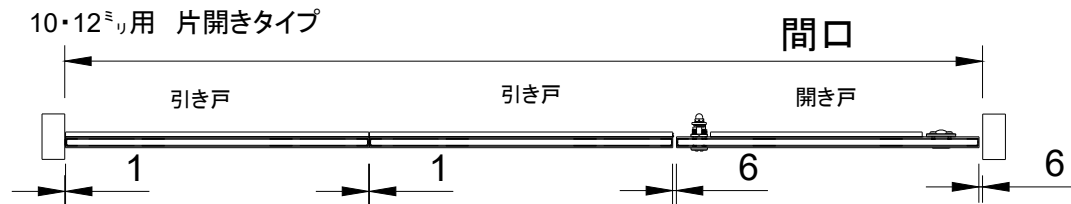
8<sup>ミリ</sup>用 片開きタイプ



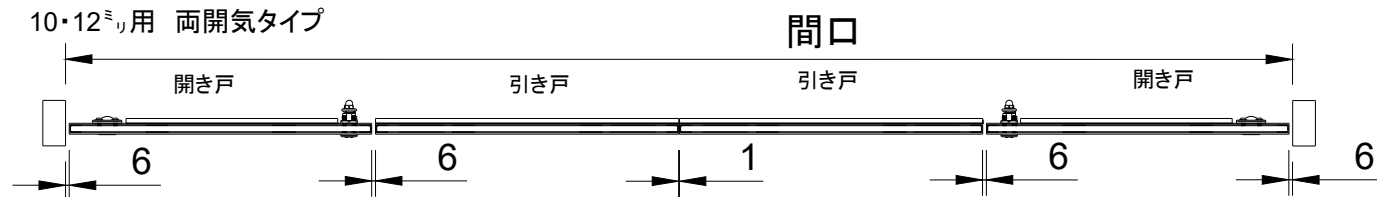
8<sup>ミリ</sup>用 両開きタイプ



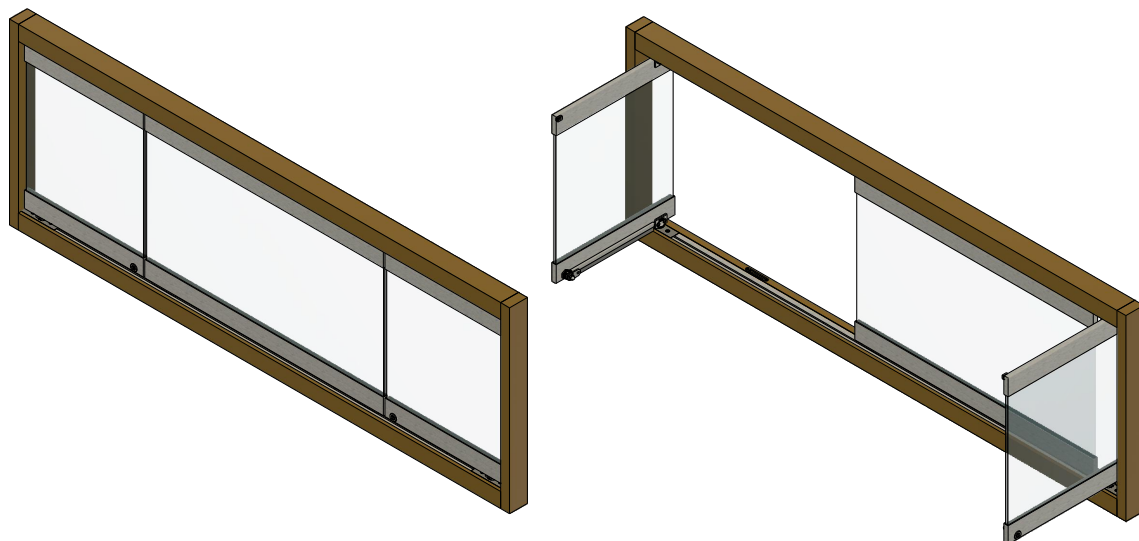
10・12<sup>ミリ</sup>用 片開きタイプ



10・12<sup>ミリ</sup>用 両開きタイプ



※開き戸、引き戸の大きさを別にすることで、中央に見切りの無い設定にする事などができます。



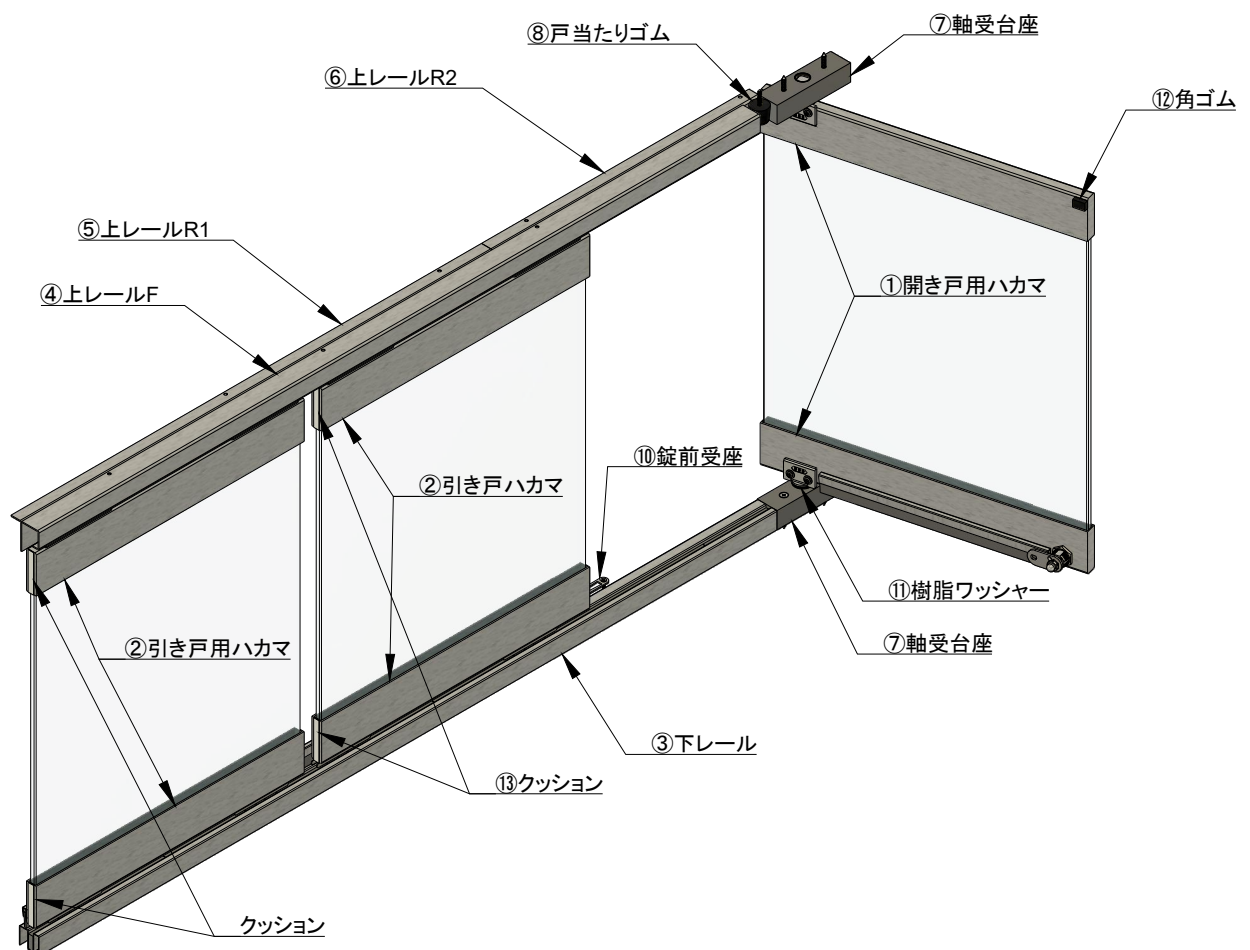
## 片開きタイプ レール寸法

各レールは必要寸法に切断した状態で納品させて頂いておりますが  
切断加工をお客様が行う場合は下記の図を参考に寸法を算出してください。



※各レールの材料寸法は約4000<sup>mm</sup>ですが  
様々な事情により間口4000<sup>mm</sup>以内でも分割される場合があります。

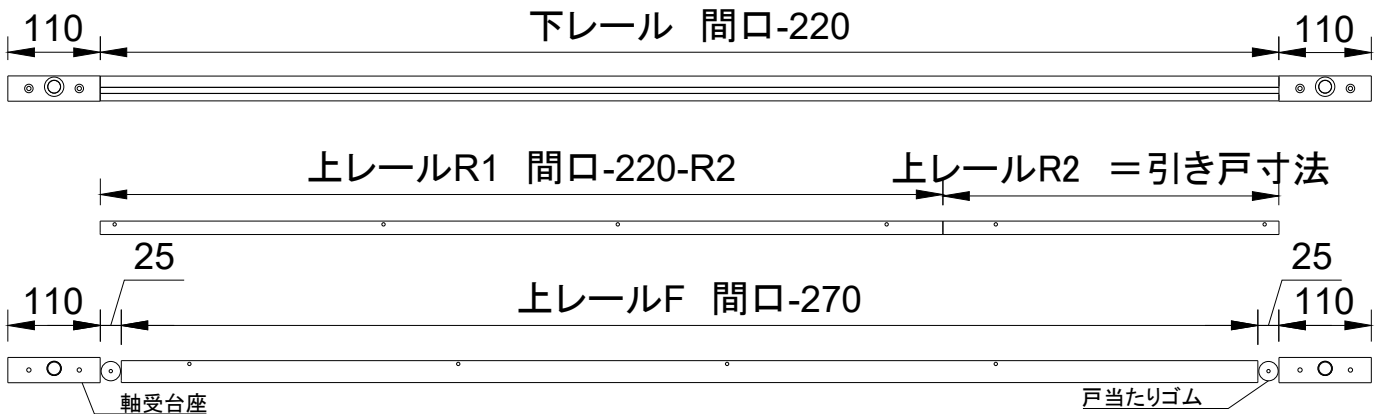
## 片開きタイプ 部材取付位置



※枠を省略した図です。

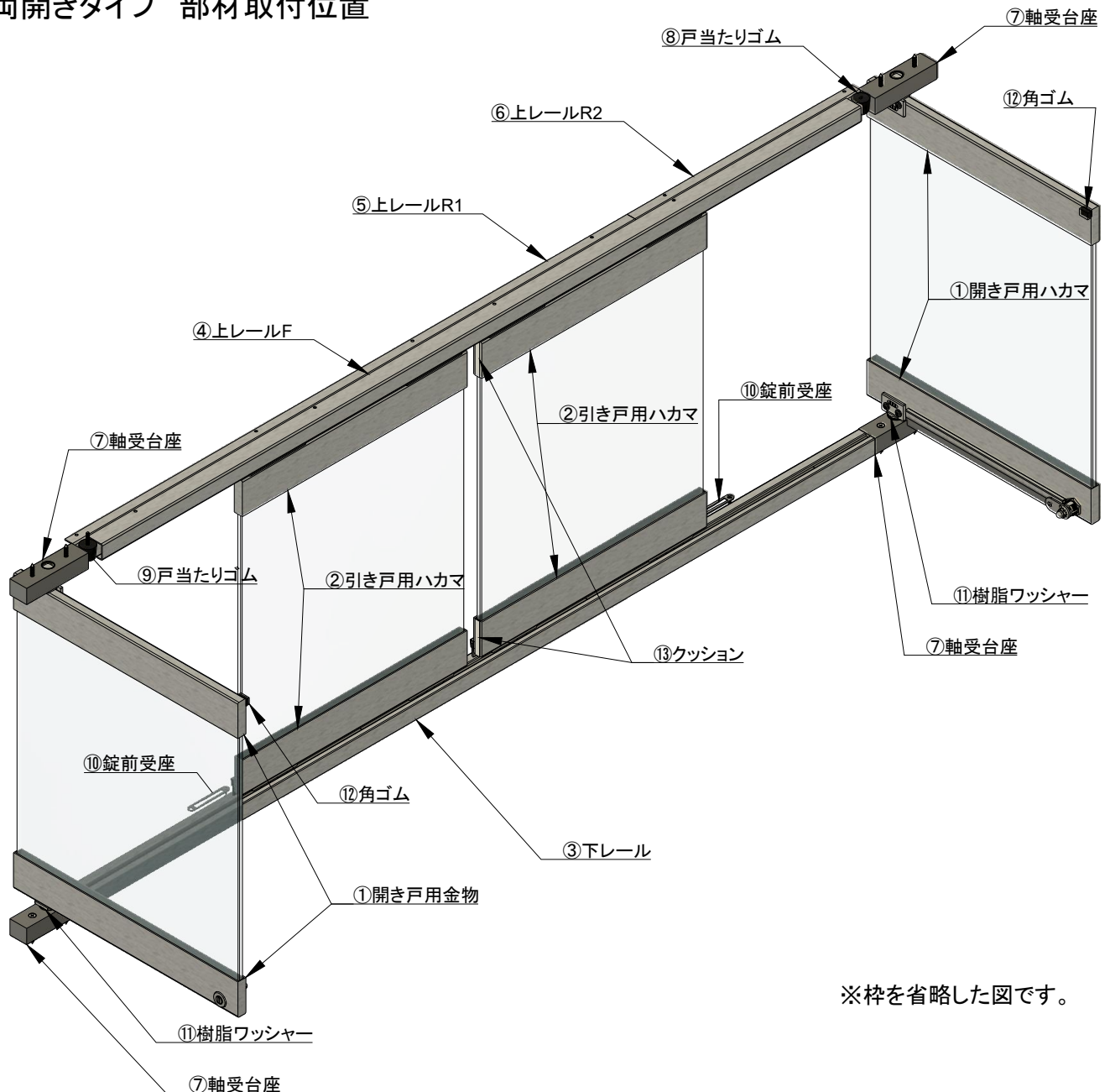
## 両開きタイプ レール寸法

各レールは必要寸法に切断した状態で納品させて頂いておりますが  
切断加工をお客様が行う場合は下記の図を参考に寸法を算出してください。



※各レールの材料寸法は約4000<sup>mm</sup>ですが  
様々な事情により間口4000<sup>mm</sup>以内でも分割される場合があります。

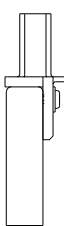
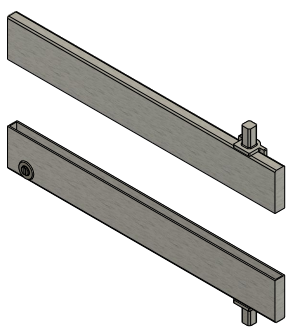
## 両開きタイプ 部材取付位置



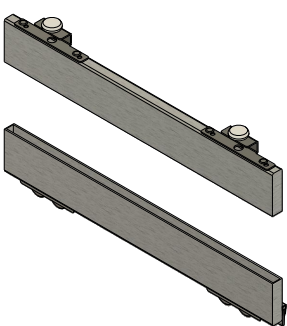
※枠を省略した図です。

# パノード部材一覧

①開き戸用ハカマ

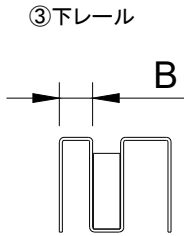
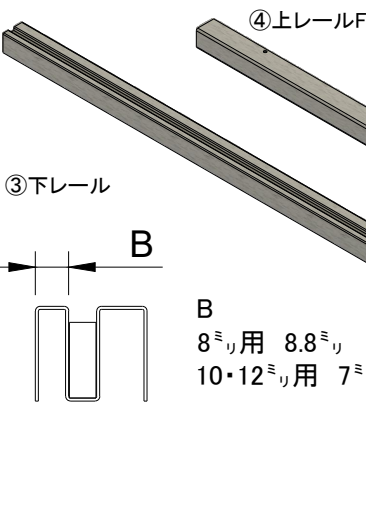
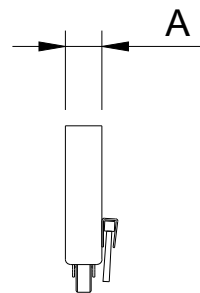
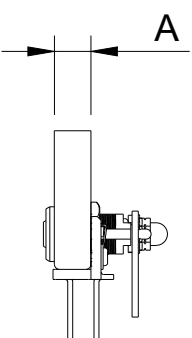


②引き戸用ハカマ



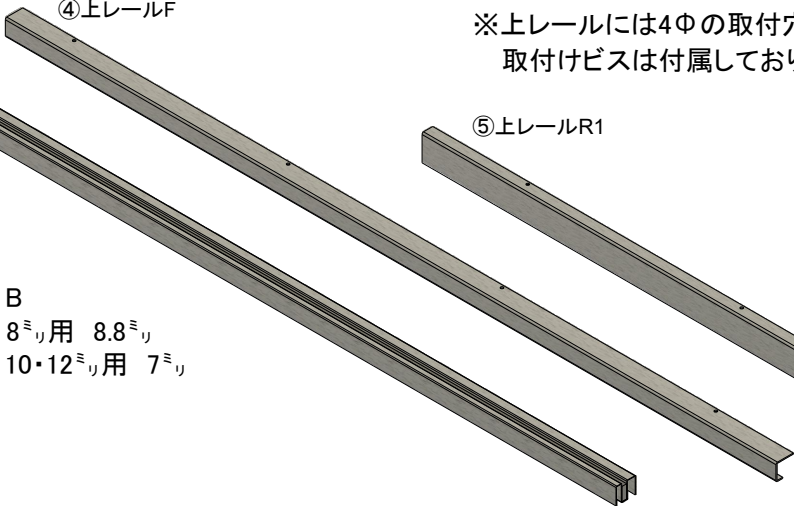
A  
8<sup>ミリ</sup>用 14.5<sup>ミリ</sup>  
10・12<sup>ミリ</sup>用 18<sup>ミリ</sup>

A  
8<sup>ミリ</sup>用 14.5<sup>ミリ</sup>  
10・12<sup>ミリ</sup>用 18<sup>ミリ</sup>



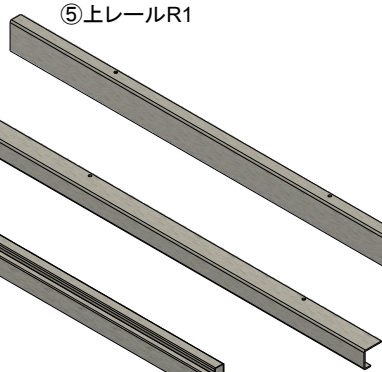
B  
8<sup>ミリ</sup>用 8.8<sup>ミリ</sup>  
10・12<sup>ミリ</sup>用 7<sup>ミリ</sup>

④上レールF

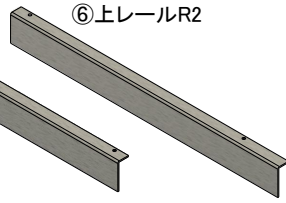


※上レールには4Φの取付穴が320ピッチで空いています。  
取付けビスは付属しておりませんので別途ご用意下さい。

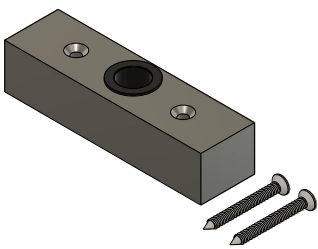
⑤上レールR1



⑥上レールR2



⑦軸受台座  
片開きタイプ 2個  
両開きタイプ 4個



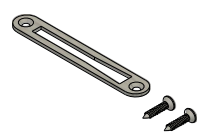
⑧戸当たりゴム  
片開きタイプ 1個  
両開きタイプ 2個



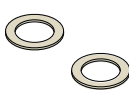
⑨子鍵  
片開きタイプ 2本  
両開きタイプ 4本



⑩錠前受座  
片開きタイプ 1個  
両開きタイプ 2個



⑪樹脂ワッシャー  
片開きタイプ 2枚 予備1枚  
両開きタイプ 4枚 予備2枚



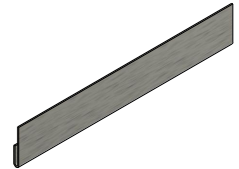
⑫角ゴム  
片開きタイプ 1個  
両開きタイプ 2個



⑬クッション  
引き戸枚数×2枚

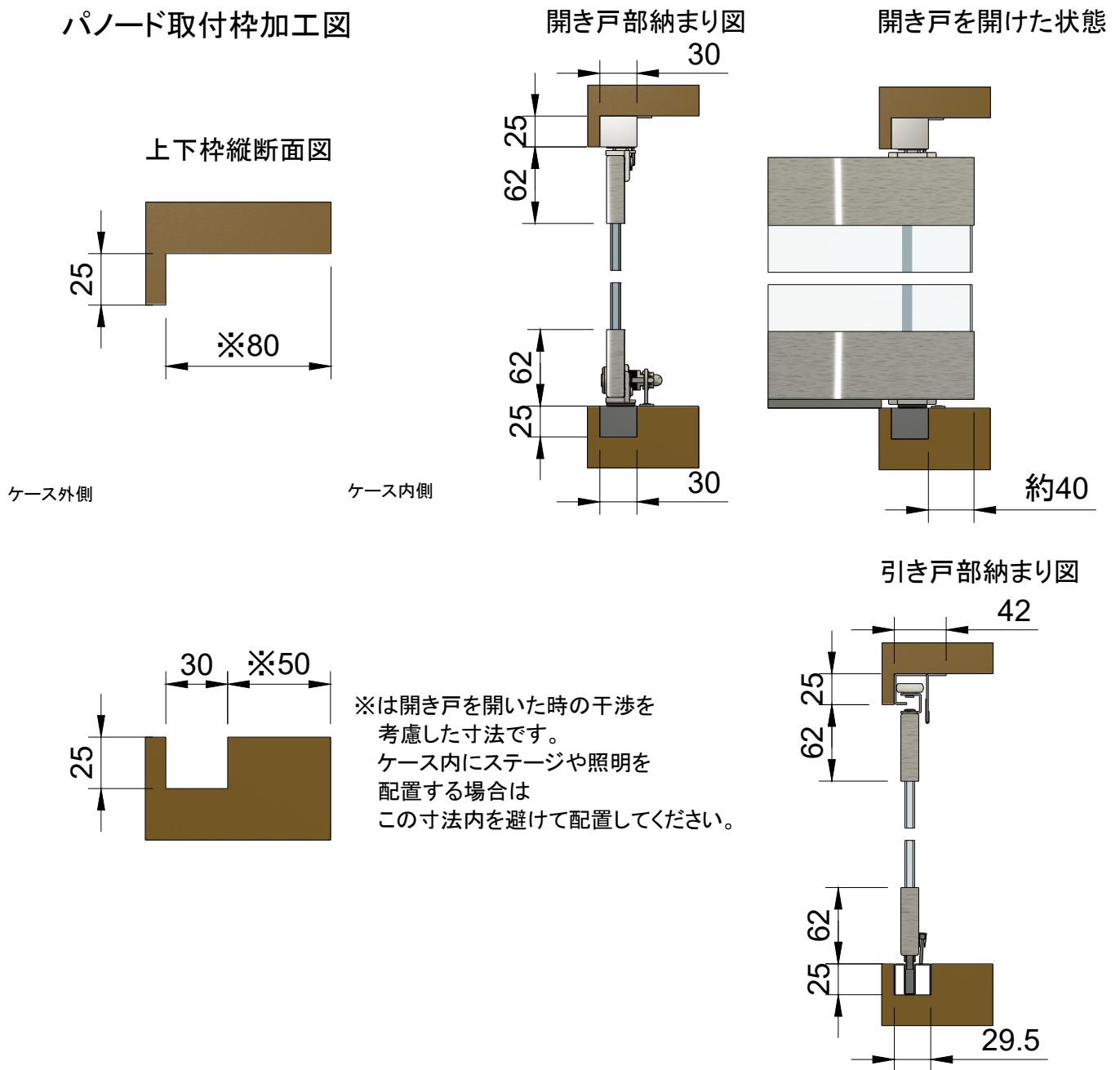


⑭上レールジョイント  
1本 + 上レールR1の継ぎ目の数

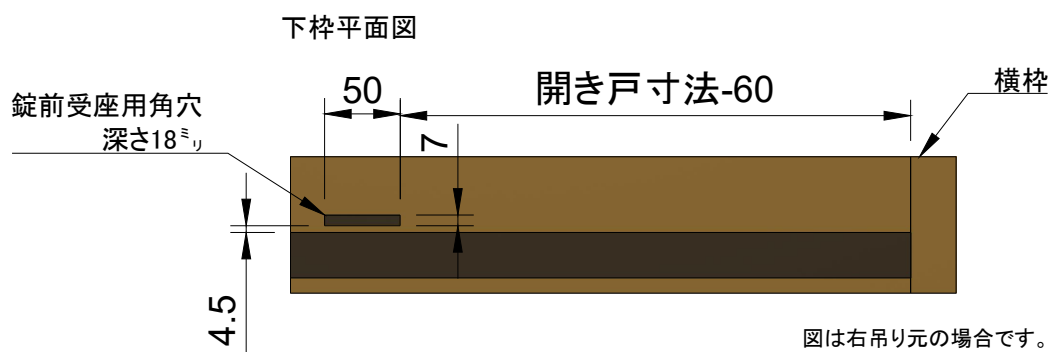


## パノードを取付ける枠について

### パノード取付枠加工図



### 錠前受座用角穴加工図



図は右吊り元の場合です。  
左吊り元の場合は左右対称となります。  
両開きタイプの場合は左右両方とも加工して下さい。

## 下枠に軸受台座とレールを取り付けます。

両開きタイプの場合は、両端に軸受台座を取り付けます。 ※下レールの向きに注意



狭い方をケース外側に向けてください。

下レール

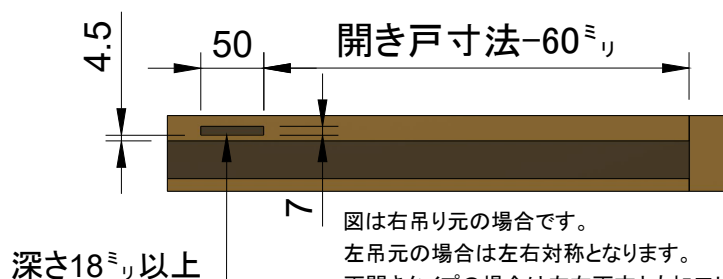
軸受台座

※開き戸用台座の向きに注意

「正面」と印字されたシールが貼ってある面をケース外側に向けてください。

## 錠前受座を取り付けます。

枠に錠前受け座用の角穴が空いていない場合は下記の図を参考に加工してください。



図は右吊り元の場合です。

左吊り元の場合は左右対称となります。

両開きタイプの場合は左右両方とも加工して下さい。

※錠前受け座の向きに注意

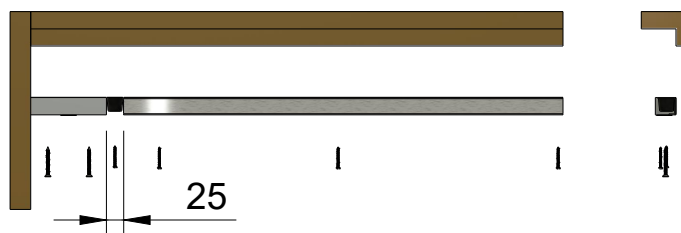
広い方を吊元側にしてください。



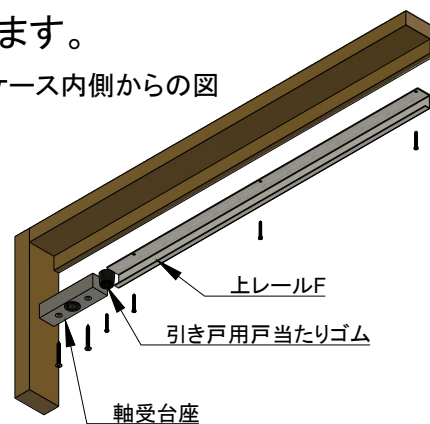
## 上枠に軸受台座、戸当たりゴム、レールを取り付けます。

軸受台座と上レールFは25mm離して取り付けます。

軸受台座と上レールFの間の位置に戸当たりゴムを取り付けます。

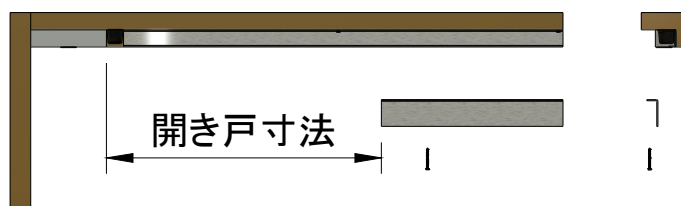


※ケース内側からの図



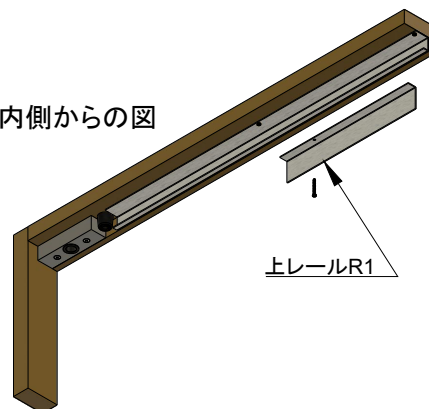
## 上枠に上レールR1を取り付けます。

上レールR1は台座から開き戸と同じ寸法を離して取り付けください。  
上レールR2の取付けは引き戸取付け後になります。



この部分が引き戸導入部になります。

※ケース内側からの図



## 開き戸、引き戸に使用する硝子サイズ

開き戸用、引き戸用硝子サイズ

W=ハカマ外寸-3

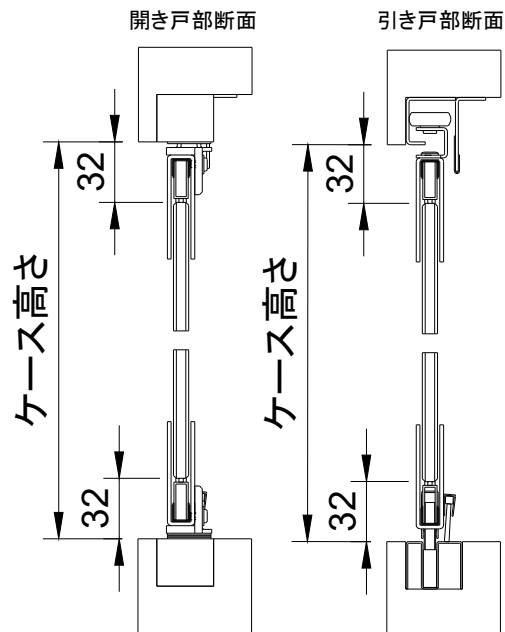
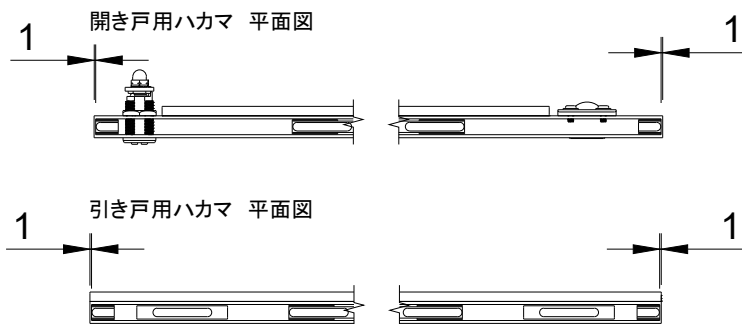
H=ケース高さ-64

※算出方法は同じですが

開き戸、引き戸のハカマ外寸は

それぞれ違う値が設定されている場合があります。

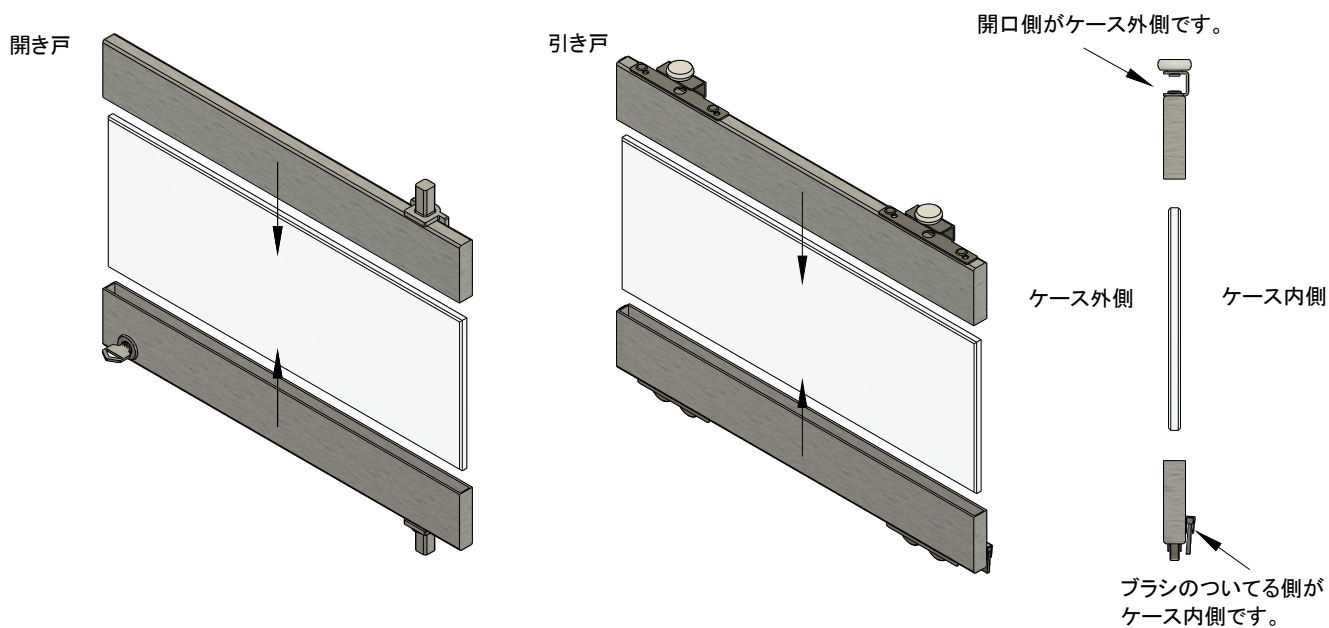
ご注意ください。



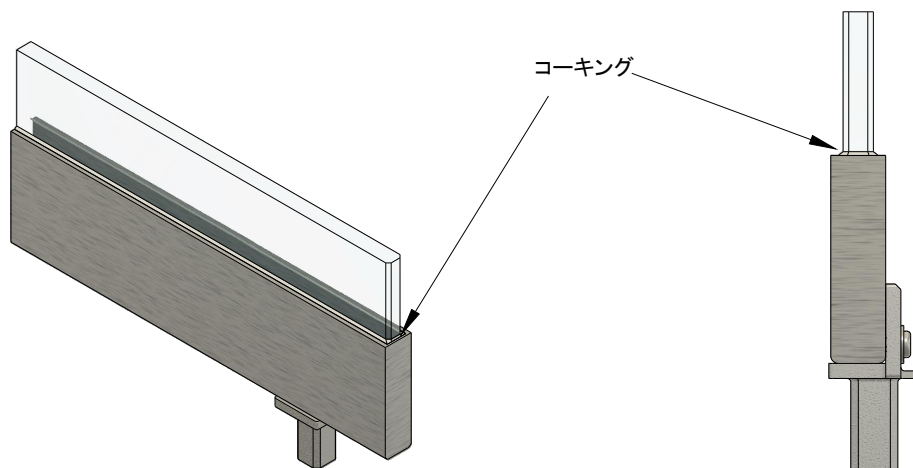
## 硝子の取付け

硝子をハカマの奥までしっかりと挿入します。

※硝子に緩衝材を使用する場合、ハカマ内部のゴムクッションを避けて設置してください。

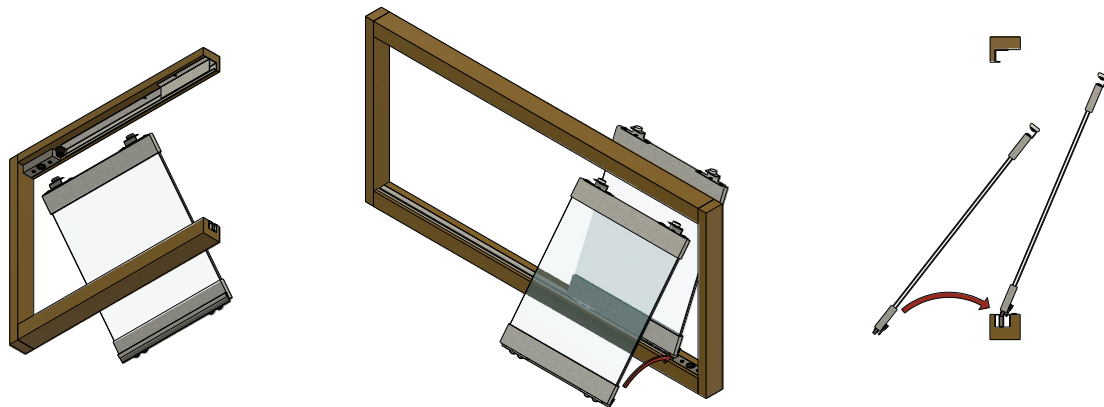


開き戸、引き戸の硝子とハカマの縁にコーキングをおこないます。



## 引き戸を取付けます。

引き戸導入部の位置から引き戸を一度ケース内に入れて、下部戸車を下レールに載せます。



下部戸車を軸にして引き戸の上部ガイドローラーが上レールFに当たるまで、引き戸を起こします。

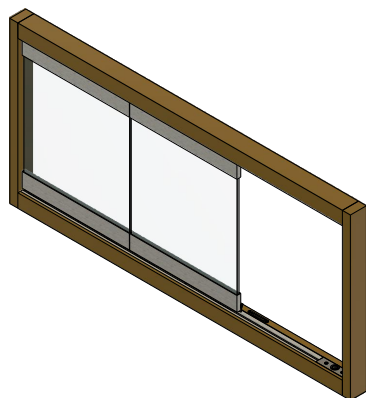
引き戸の上部ガイドローラーを上レールFに当てた状態で引き戸をスライドします。



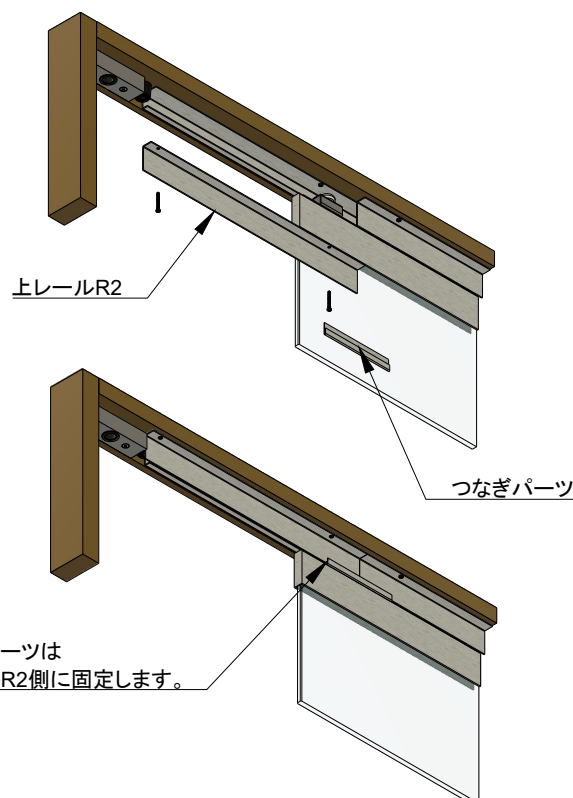
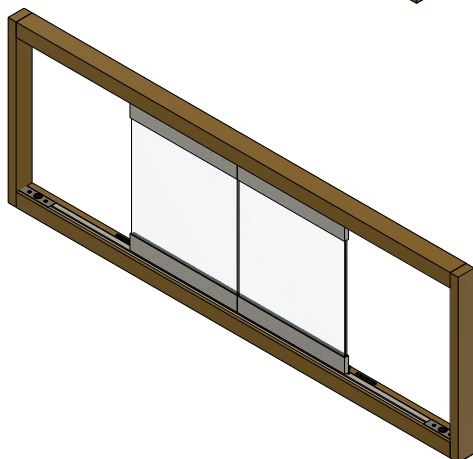
同じ方法で引き戸をすべて取付けます。

上レールR2を引き戸導入部に取り付け  
上レールR1、R2の継ぎ目につなぎパーツを取付けます。  
つなぎパーツはR2に接着剤などで固定してください。

片開きタイプ



両開きタイプ



つなぎパーツは  
上レールR2側に固定します。

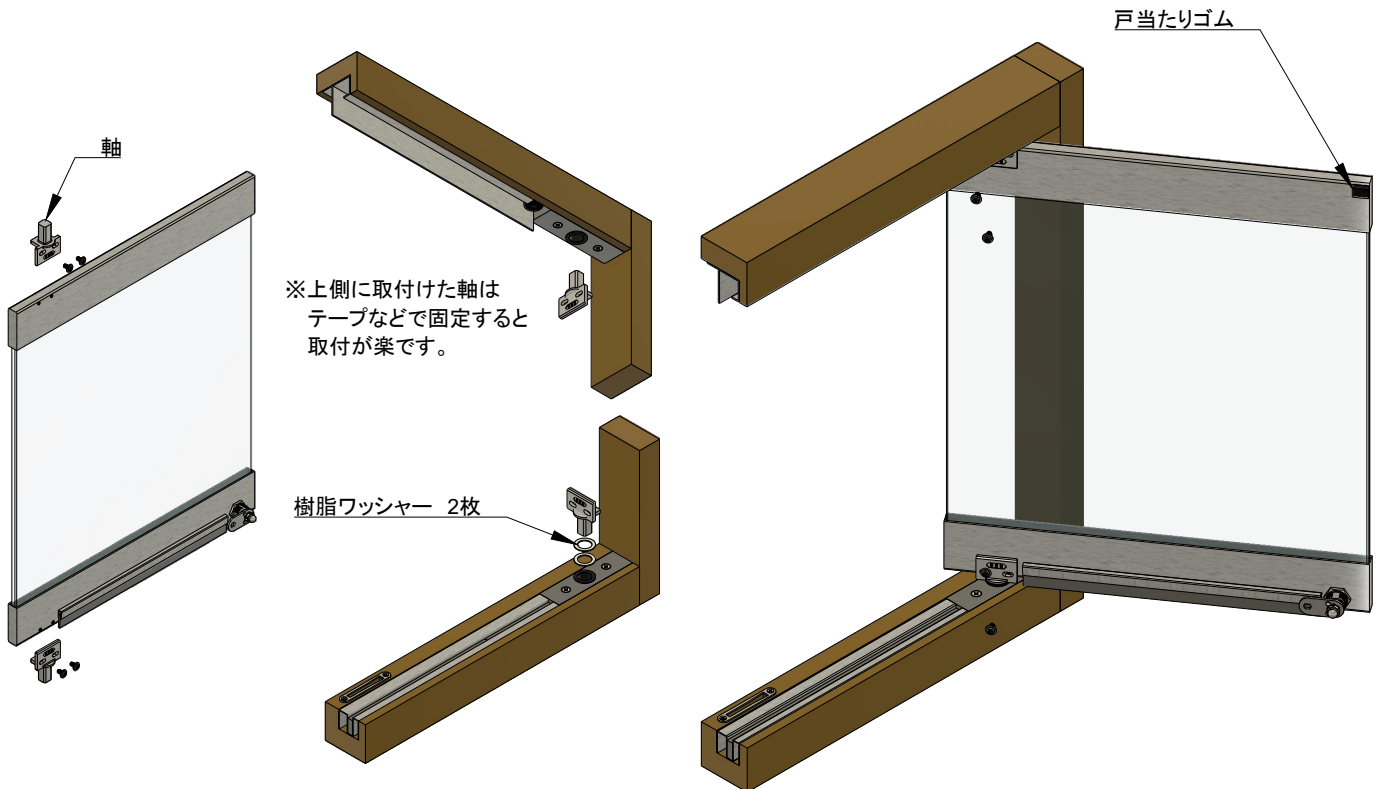
※上レールR1側に接着するとメンテナンス時に  
上レールR2だけを外せなくなります。

## 開き戸を取付けます。

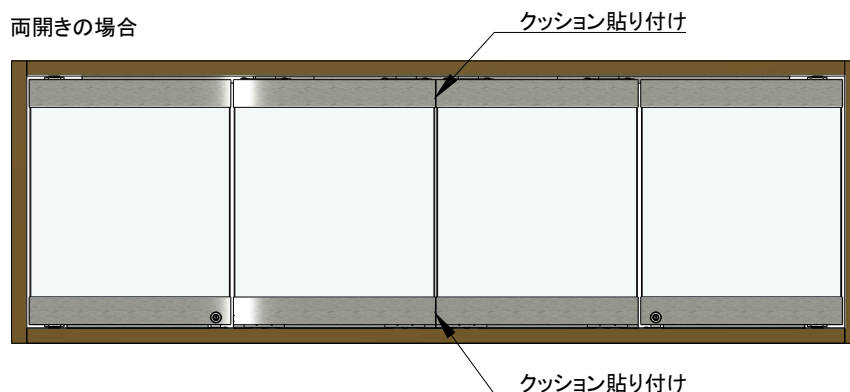
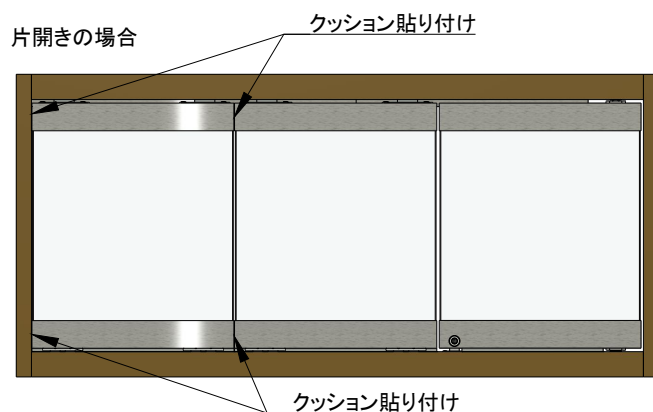
開き戸から軸を取り外します。

軸を軸受台座に差し込みます。

軸に開き戸を固定し戸当たりゴムを貼ります。



## 引き戸にクッションを貼って完成です。



クッションは引き戸と引き戸、引き戸と横枠が当たる場所に貼り付けて下さい。  
クッションは引き戸のハカマの横カバーに貼って下さい。  
引き戸と引き戸が当たる部分は片方の引き戸にのみクッションがあれば問題ありません。

クッション貼り付け位置

